

平成22年度決算に係る

定期監査調査 決算審査

平成23年8月

企画部地域づくり支援局協働連携推進課

組織改正に伴い業務を引き継いだ機関
未来づくり推進局鳥取力創造課

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	13 頁
8	事業別実施状況調べ	14 頁
9	予備費の充用調べ	15 頁
10	繰越関係調べ	15 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	15 頁
12	収入事務処理状況調べ	16 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	17 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	17 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	17 頁
16	債務負担行為の状況調べ	17 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	18 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	27 頁
19	財産に関する調べ	27 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	28 頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	28 頁

22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	28頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	28頁
24	寄附物件の受納状況調べ	28頁
25	備品の処分状況調べ	28頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	28頁
27	貸付金等状況調べ	28頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	28頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係（担当）名	課の主な所掌事務
地域づくり支援局協働連携推進課	地域ネットワークづくり担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民及び非営利公益活動団体、大学、研究機関等の団体と連携した施策形成の推進に関すること。 ・ 地域づくり活動の推進に関すること。
	協働担当	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定非営利活動法人に関すること。 ・ 協働の推進、NPO活動の促進に関すること。 ・ ボランティア等の社会参加活動の推進に係る総合調整に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	23.4.1現在	22.4.1現在	23.4.1現在	22.4.1現在	23.4.1現在	22.4.1現在	23.4.1現在	22.4.1現在	
定員	9	9	0	0	0	0	9	9	
現員	9	9	0	0	0	0	9	9	
過不足(△)	0	0	0	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	3	2	0	0	0	0	2	2	H22.5.13より協働推進アシスタントを1名追加 H23.7.11より非常勤職員を1名追加

5 役付職員の調べ5 役付職員の調べ

(平成23年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
課長	岩崎 林太郎	0年 0月	
課長補佐	稲田 誠一	0年 2月	(1年4月)
企画員	盛田 聖一	0年 2月	(2年4月)

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要	要															
<p>「鳥取力」創造運動推進事業</p> <p>決算額</p> <p>324,763千円 (財源内訳)</p> <p>国庫支出金 0千円</p> <p>一般財源 207,952千円</p> <p>その他 116,811千円</p> <p>○将来ビジョン</p> <p>Ⅱつなげる</p> <p>(2)真の協働連携社会</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>将来ビジョンで描く「活力 あんしん 鳥取県」の実現に向け、県民、NPO、住民団体などの様々な主体が協働・連携して、「鳥取力」創造運動（新たな地域づくり県民運動）を展開し、地域づくりに取り組む機運の醸成や、顔が見えるネットワークを構築するために必要な環境や支援の仕組みを整備する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 「鳥取力」創造運動支援補助金による支援 <p>県内で自発的に地域をより良くしていこうとする地域住民や活動団体、企業などが取り組むさまざまな地域づくり活動を支援した。</p> <p>また、応募時期を年3回設け、活動団体などが申請しやすい環境を整えた。(1次募集:4/14~5/14、2次募集:6/15~7/9、3次募集:9/1~9/30)</p> <p><「鳥取力」創造運動支援補助金の実績></p> <table border="1" data-bbox="434 913 1445 1321"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>スタートアップ型</th> <th>発展型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>活動内容</td> <td>◆新たな取組み ◆これまでの取組みの拡充 ◆試行的な取組み</td> <td>◆発展型の取組みで他のモデルとなり地域活性化に貢献する事業</td> </tr> <tr> <td>補助上限 (補助率)</td> <td>10万円 (10/10)</td> <td>100万円 (3/4)</td> </tr> <tr> <td>補助件数</td> <td>69件採択 [申請111件]</td> <td>11件採択 [申請31件]</td> </tr> <tr> <td>選定基準</td> <td colspan="2">「地域性」、「公共性」、「熱意・主体性」、「新たな取組みや拡充、再興」を有していること</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本事業は、平成22年度に新たに設置した「鳥取力創造運動推進基金」の運用益を活用して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 「鳥取力」実践団体登録制度 <p>「鳥取力」創造運動に取り組む活動団体等を幅広く募集し、県が鳥取力実践団体として登録する制度を新設した。</p> <p>あわせて構築した鳥取力応援・情報サイト（県のホームページ）において、鳥取力実践団体に登録した団体が自主事業のPRを行うとともに、各種情報の提供・共有・発信やネットワーク形成を行った。</p> <p>◆登録団体：65団体（平成23年3月31日現在）</p>	区分	スタートアップ型	発展型	活動内容	◆新たな取組み ◆これまでの取組みの拡充 ◆試行的な取組み	◆発展型の取組みで他のモデルとなり地域活性化に貢献する事業	補助上限 (補助率)	10万円 (10/10)	100万円 (3/4)	補助件数	69件採択 [申請111件]	11件採択 [申請31件]	選定基準	「地域性」、「公共性」、「熱意・主体性」、「新たな取組みや拡充、再興」を有していること		
区分	スタートアップ型	発展型															
活動内容	◆新たな取組み ◆これまでの取組みの拡充 ◆試行的な取組み	◆発展型の取組みで他のモデルとなり地域活性化に貢献する事業															
補助上限 (補助率)	10万円 (10/10)	100万円 (3/4)															
補助件数	69件採択 [申請111件]	11件採択 [申請31件]															
選定基準	「地域性」、「公共性」、「熱意・主体性」、「新たな取組みや拡充、再興」を有していること																

事業名	概	要								
「鳥取力」創造運動推進事業 (続き)	<ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取力」創造運動活動表彰 自薦、他薦を問わず、「鳥取力」創造運動に取り組む個人、活動団体、企業等を県で募集し、審査の上表彰を行った。 <ul style="list-style-type: none"> ◆応募 38 団体 ◆一次審査 優秀賞5団体を決定 ◆二次審査 優秀賞5団体により公開コンテストを行い最優秀賞を決定 <ul style="list-style-type: none"> 最優秀賞：若桜鉄道「隼駅を守る会」 優 秀 賞：特定非営利活動法人とっとりフィルムコミッション株式会社笑い庵 N P O 法人 明倫NEXT 100 県境なき牛団 <p>※ 外部審査員を含む審査会により審査</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取力」創造運動 P R <ul style="list-style-type: none"> ◆応援・情報サイト（ホームページ）の開設 「鳥取力」創造運動に関する各種情報、関連団体情報、支援情報、イベント情報等を幅広く網羅し、効果的かつタイムリーに紹介する鳥取力応援・情報サイトを構築した。今後、鳥取力実践団体の登録を増やすとともに、広く県民への周知を図ることが必要。 ◆マスコミとのタイアップによる活動団体の活動状況等の発信 地元新聞社とタイアップし、「鳥取力」創造運動に関する広告や記事を紙面に掲載し情報発信することで、鳥取力創造運動への理解を広げるとともに、地域づくり活動に取り組む活動団体を紹介することにより、活動団体の意欲向上と機運の醸成を図った。 <p><マスコミタイアップによる情報発信実績></p> <table border="0" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td>「鳥取力」創造運動の支援事業紹介</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> <tr> <td>活動団体の活動状況（月 1 回掲載）</td> <td style="text-align: right;">1 2 回</td> </tr> <tr> <td>鳥取力創造まつり広報（全 5 段）</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> <tr> <td>鳥取力創造まつり記録記事（全 1 5 段（1 面））</td> <td style="text-align: right;">1 回</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取力創造まつり 「鳥取力」創造運動の機運を醸成し盛り上げる鳥取力創造まつりを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> <内容> [実施日] 平成23年2月5日（土） [参加者数] 約300人 ◆鳥取力創造フォーラム <ul style="list-style-type: none"> □トークセッション C. W. ニコル氏と知事の対談 （コーディネーター：福浜隆宏氏（アナウンサー）） □分科会 <ul style="list-style-type: none"> 第1分科会 テーマ：街に賑わいを取り戻そう！ 第2分科会 テーマ：みんなが生き生き暮らせる中山間地域 第3分科会 テーマ：明るく元気のある自治会を目指して ◆「鳥取力」創造運動活動表彰 ◆活動団体によるパネル展示・P Rコーナーの設置 	「鳥取力」創造運動の支援事業紹介	1 回	活動団体の活動状況（月 1 回掲載）	1 2 回	鳥取力創造まつり広報（全 5 段）	1 回	鳥取力創造まつり記録記事（全 1 5 段（1 面））	1 回	
「鳥取力」創造運動の支援事業紹介	1 回									
活動団体の活動状況（月 1 回掲載）	1 2 回									
鳥取力創造まつり広報（全 5 段）	1 回									
鳥取力創造まつり記録記事（全 1 5 段（1 面））	1 回									

事業名	概要						
<p>「鳥取力」創造運動推進事業 (続き)</p>	<p>・「鳥取力」創造キャビネット 「鳥取力」創造運動の一環として、各分野で積極的な取り組みを進めている方々と、現状、課題などを幅広く意見交換し、県の施策への反映を図るとともに、参加者相互の新たな絆、ネットワークの創出を目指す「鳥取力」創造キャビネットを開催した。</p> <table border="1" data-bbox="435 432 1425 792"> <thead> <tr> <th data-bbox="435 432 683 472">開催日</th> <th data-bbox="683 432 1161 472">議題</th> <th data-bbox="1161 432 1425 472">出席者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="435 472 683 792">H23.1.11(火)</td> <td data-bbox="683 472 1161 792"> <ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度「鳥取力」創造運動の取り組み ・平成23年度の事業の推進方策 ・「新しい公共」に向けての取り組み ・今後の展開について </td> <td data-bbox="1161 472 1425 792"> <ul style="list-style-type: none"> ・地域活動者(まちづくり、住民自治、教育、福祉、農業、商工等の各分野活動者) ・支援機関 ・県 </td> </tr> </tbody> </table> <p>・鳥取県地域づくりセンターへの業務委託 地域づくり活動の相談や人材育成等の実績とノウハウを有し、地域づくり団体のネットワークを持つ地域づくりセンターに、地域や活動団体に対する地域づくり活動のサポートを業務委託</p> <p>＜委託業務＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談、助言 コーディネーター配置により、随時相談等を受付 ・情報発信 年間を通じてウェブサイトによる情報提供を行うとともに、地域づくり情報誌「因伯人」を4回発行(1回あたり4,000部) ・人材育成事業 地域づくりセミナーの開講(4回) 参加者：約210人 地域づくりバスの実施(実施日：10/16) 参加者：25人 ・地域づくり団体顕彰(表彰) 地域づくり大賞：1団体 奨励賞：2団体 <p>・鳥取力創造運動推進基金の設置 これまでのジゲおこしの取り組みを発展させ、地域づくりやネットワークづくりを進めるため、「鳥取県ジゲおこし推進基金」の名称を「鳥取力創造運動推進基金」に変更するとともに、新たな資金を積み立てた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆鳥取力創造運動推進基金の額：20億円 ◆平成22年度に新たに積み立てた額：2.88億円 <p>※(財)とっとり地域連携・総合研究センター(TORC)からの寄付金を原資(H21年度収入1.88億円、H22年度収入1億円、H23年度収入予定3.12億円：計6億円)</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p>	開催日	議題	出席者	H23.1.11(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度「鳥取力」創造運動の取り組み ・平成23年度の事業の推進方策 ・「新しい公共」に向けての取り組み ・今後の展開について 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動者(まちづくり、住民自治、教育、福祉、農業、商工等の各分野活動者) ・支援機関 ・県
開催日	議題	出席者					
H23.1.11(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成22年度「鳥取力」創造運動の取り組み ・平成23年度の事業の推進方策 ・「新しい公共」に向けての取り組み ・今後の展開について 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動者(まちづくり、住民自治、教育、福祉、農業、商工等の各分野活動者) ・支援機関 ・県 					

事業名	概要	要
「鳥取力」創造運動推進事業 (続き)	ウ 成果 <ul style="list-style-type: none"> ・多様な地域づくり活動を応援するため、「鳥取力」創造運動支援補助金の制度を創設し、広く情報発信し、スタートアップ型と発展型の双方で80事業の採択を行い(応募142件)、地域づくり活動の湧き上がり、鳥取力創造運動の意識の醸成を図ることができた。 ・「鳥取力」実践団体登録制度を創設し65団体の登録を得るとともに、あわせて構築した応援・情報サイトにより、活動団体間のネットワークを構築し、活動団体が自ら情報発信できる体制を整えることができた。 ・地元新聞で活動団体を紹介するマスコミタイアップ事業では、団体が取材を受けることによる活動者のモチベーションの高まりや記事掲載による県民への周知が図られた。 ・活動団体等が行う優良事業を顕彰する「鳥取力」創造運動活動表彰制度を創設し、多くの応募をいただくとともに、活動団体等を表彰することにより活動に対する意欲の高揚を図ることができた。 ・様々な活動主体が協働・連携した取組みを促進し、多くの人の地域づくり活動への参加を促すための鳥取力創造まつりを実施し、300人を超える多くの方に参加していただき、活動団体同士の情報交換やネットワークの形成が図られた。 エ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・「鳥取力」創造運動支援補助金において、採択した事業が次年度以降も継続されるような制度改正が必要。 ・「鳥取力」創造運動支援補助金のうち、新たに事業に取り組もうとするスタートアップ型の取組みについては、よりきめ細かな対応を行うため、地域に密着した総合事務所の対応にすることが望ましい。 ・「鳥取力」実践団体登録制度において、さらに多くの団体を登録していくことにより、地域づくり活動等の情報共有やネットワークの形成を行う必要がある。 	
新しい公共支援事業 決算額 119,000千円 (財源内訳) 国庫支出金 119,000千円 一般財源 0千円 その他 0千円 ○将来ビジョン —	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 「新しい公共」により支えられる社会を実現するために、「新しい公共」の担い手となるNPO等の自立的活動を後押しし、「新しい公共」の定着を図る。 (イ) 事業の実施状況 「新しい公共支援事業」を実施するために国から受入れる交付金を「鳥取力創造運動推進基金」に積み立てるとともに、事業の円滑な実施のために学識経験者、NPO等、金融機関、市町村等からなる「鳥取県新しい公共支援事業運営委員会」を設置し、委員会を2回開催した。 イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし	

事業名	概要	要
<p>新しい公共支援事業 (続き)</p>	<p>ウ 成果 (ア) 運営委員会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回鳥取県新しい公共支援事業運営委員会 日時：平成23年3月18日 場所：鳥取県庁 内容：基本方針・事業計画の検討、基本方針及び事業計画（新しい公共の場づくりのためのモデル事業部分）の決定 ・ 第2回鳥取県新しい公共支援事業運営委員会 日時：平成23年3月29日 場所：倉吉未来中心 内容：事業計画（基盤整備事業等）の決定 <p>(イ) 新しい公共の場づくりのためのモデル事業の募集開始 (募集期間：平成23年3月19日から4月18日まで)</p> <p>エ 課題 特になし</p>	
<p>とっとり地域連携・総合 研究センター助成事業</p> <p>決算額 80,000千円 (財源内訳)</p> <p>国庫支出金 0千円</p> <p>一般財源 80,000千円</p> <p>その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱつなげる (2) 真の協働連 携社会</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 「鳥取県の将来ビジョン」実現のため、地域に関する高度な専門知識と知見を生かし、地域の活動と連携して、鳥取力創造運動の支援・実践機関としての役割を果たせるよう運営の支援を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 地域連携活動 一県、市町村、諸団体との連携研究 主な活動：・新しい直売空間「よなごマルシェ」（米子市商工団体） ・五臓圓ビル再生を中心とした商店街活性化（鳥取市智頭街道商店街組合） ・那岐地区1/0村おこしビジョン策定協力（智頭町） ・山陰海岸ジオパークへの支援（県、鳥取市） ・放牧養豚に関する事例調査（南部町） 等 2 調査研究事業 主な活動：・経済見通しの策定（鳥取市） ・鳥取県内の地域金融の現状と課題の分析 ・ガイナール鳥取J2昇格に伴う経済波及効果の試算 等 3 人材育成事業 主な活動：・とっとり総研アカデミー ・総研サロン「スマート・グリッド・タウン推進セミナー」 等 4 総合的活動 主な活動：委員、講師、アドバイザー、コメンテーター等の積極的支援 TORCレポート、サマリー、新聞への寄稿等による情報提供 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ○県民にわかりやすく理解が得られるよう、地域貢献に重点を置き、「分析・提言」型から「地域活動実践」型に主眼を転換、活動分野を一段と広げ、新たな地域連携事業や調査研究を充実させた。 ○取り組んできた活動の成果を広く周知するため、報告書として集約、発刊した。 ○基本財産を処分し、3年間で6億円を県に寄附。鳥取力創造運動推進基金に積立を行っている。（21年度：188百万円 22年度：100百万円） 	

事業名	概要
とっとり地域連携・総合研究センター助成事業 (続き)	<p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人材育成事業として「とっとり総研アカデミー」を実施し、若手企業人を対象に、必要な知識、意思決定力、行動力等の形成にする講座を開催した。 (講義：延べ11回 受講生19人) ○H21年度に社会実験として開催提案した軽トラ市「ちず☆ちづ夕市」を22年度は、「ちず☆ちづ朝市」として実施し、売上げ(約75万円)や出展料を「五臓圓ビル保存会」に寄附した。市街地活性化の目的で実施してきた事業同志が具体的に結実した。 ○理事を評価委員とする内部評価において、5点満点中「5」の評価を得た。 <p>エ 課題</p> <p>新生大学のH24年4月1日の設置に合わせ、新生大学とTORC機能との一元化に向けた協議を実施している。今後、組織の位置づけ、職員体制及び身分、基本財産の処理、新たな取組等具体的なスケジュール感を確認しながら協議する必要がある。同時に解散手続きに向けた事務処理等も進めていく必要がある。</p>

事業名	概	要
<p>NPO情報発信事業</p> <p>決算額 1,936千円 (財源内訳)</p> <p>国庫支出金 0千円</p> <p>一般財源 1,936千円</p> <p>その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱつなげる (2)真の協働連携社会</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 広く県民に対してNPO・ボランティアについての情報提供及び啓発を行うこと及びNPO・ボランティア団体の情報収集・情報配信を支援することにより非営利公益活動の促進を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①県民向け情報誌「こらぼれいしょん」発行 ・発行部数：年3回(4,000部/回) ・委託団体が変更となったため、情報誌の名称を変更した。</p> <p>②電子メールによる助成金情報の配信 ・行政・民間の助成金情報、イベント情報などを配信</p> <p>③協働推進アシスタントの配置 ・内容：協働推進アシスタントを2名配置 (勤務形態)週2日、8時間 (業務内容)情報収集・配信等補助、協働連携推進課の企画・立案作業への参加</p> <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <p>①県民向け情報誌「こらぼれいしょん」発行 ・広く県民に対し、県内のNPO等の活動について、広報・啓発することができた。</p> <p>②電子メールによる助成金情報の配信 ・登録数：NPOを中心に196団体(昨年比2団体増) ・配信：毎週1回配信(52回配信)</p> <p>③協働推進アシスタントの配置 情報収集・配信、文書事務等の補助を行ってもらうとともに、広報のチラシ等へ意見・助言をもらうことができた。また、収集した情報をNPOとして積極的に活動に活かしてもらうきっかけとなった。</p> <p>エ 課題</p> <p>県民がNPO・ボランティア活動の情報に触れられる機会の一層の充実や、各助成団体から入手した助成金情報等を配信しているが、必ずしも団体が実際に申請や助成金の獲得にまで至っていない場合があるため、それらについて身近に相談できる体制の充実が必要である。</p>	

事業名	概要	要								
<p>NPO活動促進事業</p> <p>決算額 3,106千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>国庫支出金 0千円</p> <p>一般財源 3,106千円</p> <p>その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱつなげる (2) 県民、企業、NPO、住民団体等が、自由にかつ連携して、自らの地域づくりに取り組む「真の協働連携社会」の実現</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 NPOが活動しやすい環境づくりや行政との協働を推進するため、NPOのニーズに即したアドバイザーの派遣、チラシ・ホームページ等で広報するための経費の補助、NPO同士の横の連携を深める交流会の開催、NPOからの相談に対応するNPO相談員の設置を行う。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO相談員を増員し、きめ細かく相談受付業務に当たってもらうことで、NPOが活動しやすい環境整備に取り組んだ。 ・NPO相談員と協働でNPO向けの説明会を実施し、アドバイザー派遣、広報補助金等の当課の事業のほか、市町村補助金や民間助成金等をNPOに紹介することで、NPOによる制度活用の促進やネットワークづくりに取り組んだ。 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <table border="1" data-bbox="459 949 1441 1496"> <thead> <tr> <th>細事業</th> <th>成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アドバイザー派遣</td> <td>NPOへアドバイザーを派遣することで、NPOの活動上の課題、疑問点を解決することができた。(活用団体：5団体)</td> </tr> <tr> <td>広報補助金</td> <td>NPOの広報活動のための経費を支援することで、当該団体の活動PRに協力するとともに、県民のNPO活動に対する理解と、県民の当該活動への参加を促すことができた。(活用団体：15団体)</td> </tr> <tr> <td>NPO相談員</td> <td>NPO相談員に相談業務に当たってもらうことで、相談したNPOは円滑に活動に取り組むことができた。(相談員：2団体・3名、相談件数：63件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>エ 課題 当県にはNPOの活動を支える包括的な支援機関がない中で、NPO等が運営上抱えている悩みを解決し、より自立的に発展できるような支援のあり方を予算面、体制面からも考える必要がある。</p>	細事業	成果	アドバイザー派遣	NPOへアドバイザーを派遣することで、NPOの活動上の課題、疑問点を解決することができた。(活用団体：5団体)	広報補助金	NPOの広報活動のための経費を支援することで、当該団体の活動PRに協力するとともに、県民のNPO活動に対する理解と、県民の当該活動への参加を促すことができた。(活用団体：15団体)	NPO相談員	NPO相談員に相談業務に当たってもらうことで、相談したNPOは円滑に活動に取り組むことができた。(相談員：2団体・3名、相談件数：63件)	
細事業	成果									
アドバイザー派遣	NPOへアドバイザーを派遣することで、NPOの活動上の課題、疑問点を解決することができた。(活用団体：5団体)									
広報補助金	NPOの広報活動のための経費を支援することで、当該団体の活動PRに協力するとともに、県民のNPO活動に対する理解と、県民の当該活動への参加を促すことができた。(活用団体：15団体)									
NPO相談員	NPO相談員に相談業務に当たってもらうことで、相談したNPOは円滑に活動に取り組むことができた。(相談員：2団体・3名、相談件数：63件)									

事業名	概要	要
<p>鳥取方式の芝生化促進事業</p> <p>決算額 12,071千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 1,939千円 その他 10,132千円</p> <p>○将来ビジョン 6 育む (2) 人財・鳥取の推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 全国から注目を集めている鳥取方式の芝生化について、これを考案・提唱する特定非営利活動法人グリーンスポーツ鳥取（GST）と連携し、子どもが自由に運動したり、遊んだりする小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の校庭、幼稚園・保育園の園庭、広場の芝生化に様々な主体と連携しながら総合的に取り組んだ。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県民等への情報発信、普及啓発 シンポジウム「にっぽん芝生化大作戦inとっとり」の開催 日時：平成22年11月2日～3日 場所：コココーラウエスト・スポーツパーク 内容：対談（日本サッカー協会川淵キャプテン、平井鳥取県知事）、事例発表、パネルディスカッション等、芝生化現地視察等 2 芝生化の支援 私立保育所・幼稚園及び小中学校を対象に、鳥取方式の発祥の地にふさわしい芝生化に取り組むものへの支援を行う。（安心こども基金活用） <ol style="list-style-type: none"> (1) 私立保育所・幼稚園の園庭芝生化 (2) 小中学校の芝生化のモデルとなる取り組みへの支援 (3) 保育所・幼稚園及び小学校の芝生化に対する専門家による指導助言 3 プロジェクトチームによる全庁的な芝生化促進 庁内関係課に加えGSTが技術アドバイザーとして参画したプロジェクトチームにおいて、鳥取方式の芝生化の推進に部局横断的に取り組む。 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 平成21年度にプロジェクトチームを立ち上げて関係各課や実践者の意見を取り込み、平成22年度は保育所・幼稚園等の園庭芝生化に対する具体的な支援に取り組んだ。</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立保育所・幼稚園の園庭芝生化については補助事業を用いて10園が芝生化された。また、福祉保健部子育て支援総室と連携し、27園の公立保育所の芝生化を支援した。これにより、保育所・幼稚園を合わせた芝生化率は22年度当初の約22%から22年度末時点で約37%に上昇した。 芝生化した園に対するアンケートでは85%が「満足」と回答。 ・ にっぽん芝生化大作戦inととりの開催 シンポジウムに約300名、関連イベント8,500名の参加者があり、「鳥取方式」の芝生化を広くPRすることができた。また、シンポジウム内で「鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク」が発足。全国的に「鳥取方式」の芝生化を推進する体制を構築した。 <p>エ 課題 保育所・幼稚園の芝生化については大きな成果があったが、小学校校庭芝生化については、補助事業の活用がなかった。芝生化の効能等についての情報発信に努め、学校・市町村・地域・保護者等の理解促進に努める必要がある。</p>	

事業名	概要	要
<p>鳥取・島根広域連携協働事業</p> <p>決算額 4,812千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 4,812千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅱつなげる (2)真の協働連携社会</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 鳥取・島根両県共通の地域課題に対し、NPO等の発想力と実行力を活かした事業提案をもとに広域連携による協働事業を実施し、その解決を図り、もって、両県の官民の広域連携の促進と県境を越えたネットワークの構築、圏域をまたいだ地域づくり活動の活性化に結びつける。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 両県のNPO等と行政が連携して行う協働事業の提案を募集し、選考のうえ、以下の2事業に助成した。</p> <p>平成22年度採択事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取島根BDFネットワーク推進事業～地域油田を発掘せよ～ ごみ処理のコスト軽減、下水への負荷低減にもつながり、更には流域の宍道湖中海の水質保全という両県共通の課題に取り組み、両湖の水質保全に関する取組のシンボリックなものとなった。 今後子供たちへの環境教育の効果及び障がい就労者支援につながるような取り組みが行われた。 ・森と村の学校プロジェクト 森の健康診断等のイベントにおいて、市民レベルで実際に森の中で学ぶことにより、健康な森づくりについて理解を深め、関心を得ることができた。継続的に取り組み、今後の山村と森林の再生に高い効果が期待できるものとなった。 <p>イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果 両県のNPOの発想力と提案力を活かし、行政だけでは対応しきれない取組を行うことができた。 両県の行政・民間の相互間の強みを生かした連携と県境を越えたネットワークが広がりつつある。 両県のNPOと行政の知識とノウハウを結集することで、事業の質が高まりつつある。</p> <p>エ 課題 事業採択後、担当課と団体での調整・活動となり内容や進捗状況の把握が希薄になるため、中途での進捗報告提出等の検討をする必要がある。</p>	

事業名	概	要																
とっとり「知の財産」活用推進事業 決算額 7,647千円 (財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 7,647千円 その他 0千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 複雑化する行政課題に対応し、地域の特性を踏まえた政策を立案するため、地域貢献に意欲を持つ地元の大学・シンクタンクから政策を提案していただき、県組織による活用を促進することにより政策連携を深める。 (イ) 事業の実施状況 県庁各部署が提示したテーマに沿った特別枠と、自由なテーマの一般枠の二つの枠で募集 特別枠 200万円以内／1課題×4件 一般枠 100万円以内／1課題×2件																	
○将来ビジョン IV 育む (2)鳥取次代の人づくり構想	イ 平成22年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし ウ 成果																	
	○特別枠	(円)																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託対象</th> <th>研究テーマ</th> <th>関係課</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取大学大学院 (工学研究科)</td> <td>鳥取県における危機管理能力の現状評価と向上に関する研究</td> <td>危機管理チーム</td> <td>1,957,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取大学大学院 (工学研究科)</td> <td>鳥取県のブランドイメージに関する現状分析と将来展望</td> <td>広報課</td> <td>1,989,000</td> </tr> <tr> <td>米子工業高等専門学校 (機械工学科)</td> <td>再生可能エネルギーを利用した環境にやさしく低コストな営農方法について</td> <td>耕地課</td> <td>2,000,000</td> </tr> </tbody> </table>	委託対象	研究テーマ	関係課	委託料	鳥取大学大学院 (工学研究科)	鳥取県における危機管理能力の現状評価と向上に関する研究	危機管理チーム	1,957,000	鳥取大学大学院 (工学研究科)	鳥取県のブランドイメージに関する現状分析と将来展望	広報課	1,989,000	米子工業高等専門学校 (機械工学科)	再生可能エネルギーを利用した環境にやさしく低コストな営農方法について	耕地課	2,000,000	
委託対象	研究テーマ	関係課	委託料															
鳥取大学大学院 (工学研究科)	鳥取県における危機管理能力の現状評価と向上に関する研究	危機管理チーム	1,957,000															
鳥取大学大学院 (工学研究科)	鳥取県のブランドイメージに関する現状分析と将来展望	広報課	1,989,000															
米子工業高等専門学校 (機械工学科)	再生可能エネルギーを利用した環境にやさしく低コストな営農方法について	耕地課	2,000,000															
	○一般枠																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>委託対象</th> <th>研究テーマ</th> <th>関係課</th> <th>委託料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取大学 (地域学部)</td> <td>地域(鳥取県内)の芸術文化資源の把握と情報発信—鳥取県野外彫刻データマップ作成と活用方策調査研究—</td> <td>文化政策課</td> <td>999,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取環境大学 (環境情報学部)</td> <td>中山間地域に人が住み続けるために必要な要件に関する研究</td> <td>中山間地域振興課 移住定住促進課</td> <td>652,000</td> </tr> </tbody> </table>	委託対象	研究テーマ	関係課	委託料	鳥取大学 (地域学部)	地域(鳥取県内)の芸術文化資源の把握と情報発信—鳥取県野外彫刻データマップ作成と活用方策調査研究—	文化政策課	999,000	鳥取環境大学 (環境情報学部)	中山間地域に人が住み続けるために必要な要件に関する研究	中山間地域振興課 移住定住促進課	652,000					
委託対象	研究テーマ	関係課	委託料															
鳥取大学 (地域学部)	地域(鳥取県内)の芸術文化資源の把握と情報発信—鳥取県野外彫刻データマップ作成と活用方策調査研究—	文化政策課	999,000															
鳥取環境大学 (環境情報学部)	中山間地域に人が住み続けるために必要な要件に関する研究	中山間地域振興課 移住定住促進課	652,000															
	エ 課題 研究成果を踏まえた施策への反映や、大学と関係課との連携した取り組みの継続、予算化の検討など事業効果がより高まるよう各関係へ積極的に働きかける必要がある。																	

7 決算調書
(総括表)

(単位：円)

区分	科目	予 算 現 額					支出済額 B	支出済額の内訳		翌年 度繰 越 額 C	差引増減額 A-B-C	備 考
		当初予算額	補正予算額	継続費 及び 繰越事 業費 繰越額	予備費 支出及 び 流用増 減	計 A		本 庁	出納機関			
歳 出	一般管理費				185,880	185,880	185,880	185,880			0	
	企画総務費	17,131,000				17,131,000	11,676,885	9,676,885	2,000,000		5,454,115	
	計画調査費	452,804,000	156,583,000			609,387,000	547,299,190	547,299,190			62,087,810	
	合 計	469,935,000	156,583,000		185,880	626,703,880	559,161,955	557,161,955	2,000,000		67,541,925	
同 上 財 源 内 訳	計画調査費 補助金		169,000,000			169,000,000	119,000,000	119,000,000			50,000,000	
	利子及び配当金	12,000,000	4,810,000			16,810,000	16,709,484	16,709,484			100,516	
	安心こども基金 繰入金	24,529,000	△9,000,000			15,529,000	10,131,809	10,131,809			5,397,191	
	鳥取力創造 運動推進基 金繰入金		234,000			234,000	101,100	101,100			132,900	
	雑入	100,000,000				100,000,000	100,008,389	100,008,389			△8,389	
	小 計	136,529,000	165,044,000			301,573,000	245,950,782	245,950,782			55,622,218	
	一般県費 充 当	333,406,000	△8,461,000		185,880	325,130,880	313,211,173	311,211,173	2,000,000		11,919,707	
合 計	469,935,000	156,583,000		185,880	626,703,880	559,161,955	557,161,955	2,000,000		67,541,925		

注1 この調書は、一般会計、特別会計ごとに別葉として作成すること。

2 この調書は、予算科目の目名で記載すること。

8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費)	185,880	185,880	0	0	1名分
目 計	185,880	185,880	0	0	
(企画総務費) 県民等との協働連携推進事業	4,510,000	1,533,750	0	2,976,250	協働提案サポートデスクの運営
協働の気風づくり推進事業	1,102,000	190,000	0	912,000	22年度実績無し
(主)鳥取・島根広域連携協働事業	4,866,000	4,811,770	0	54,230	
(主)NPO活動促進事業	4,212,000	3,105,625	0	1,106,375	
(主)NPO情報発信事業	2,317,000	1,935,740	0	381,260	
NPO法施行事業	124,000	100,000	0	24,000	・NPO法に基づくNPO法人の設立認証・監督(総合事務所中心) ・市民活動担当課長中四国ブロック会議への参加(本県で開催)
目 計	17,131,000	11,676,885	0	5,454,115	
(計画調査費) (主)「鳥取力」創造運動推進事業	327,440,000	324,762,879	0	2,677,121	
(主)鳥取方式の芝生化促進事業	17,952,000	12,070,432	0	5,881,568	
(主)とっとり地域連携・総合研究センター	80,000,000	80,000,000	0	0	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
とっとり県民の日総合推進事業	2,662,000	1,680,380	0	981,620	子供向け小冊子の作成・配布や県立施設等の無料広報、「とっとり県民の日」PRイベントを開催した。
(主)とっとり「知の財産」活用促進事業	10,050,000	7,647,000	0	2,403,000	
鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク推進事業	2,039,000	2,037,399	0	1,601	同ネットワークのホームページ開設を補助し、体制構築を支援した。
(主)新しい公共支援事業(交付金積立費)	169,010,000	119,000,000	0	50,010,000	
(主)新しい公共支援事業運営委員会費	234,000	101,100	0	132,900	
目 計	609,387,000	547,299,190		62,087,810	
合 計	626,703,880	559,161,955		67,541,925	

9 予備費の充用調べ
該当なし

10 繰越関係調べ
該当なし

11 収入証紙取扱額調べ
該当なし

1 2 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(1) 使用料

該当なし

(3) 手数料

(4) 財産収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
利子及び 配当金	利子及び配 当金		15	16,709,484	16,709,484			鳥取県基金 条例	鳥取力創造運動 推進基金運用益
	計(節)		15	16,709,484	16,709,484				
	計(節)								
本庁執行分計(目)			15	16,709,484	16,709,484				
出納機関執行分計(目)									
目計			15	16,709,484	16,709,484				
合計			15	16,709,484	16,709,484				

(5) 寄付金
該当なし

(6) 諸収入

収入科目			件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節	細節							
雑入	雑入	とっとり地域連携・総合研究センター寄附	1	100,000,000	100,000,000	0	0		
	計(節)		1	100,000,000	100,000,000	0	0		
本庁執行分計(目)			1	100,000,000	100,000,000	0	0		
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0		
目計				100,000,000	100,000,000	0	0		
合計				100,000,000	100,000,000	0	0		

(7) 現金の取扱状況
該当なし

1.3 税外収入未済額調べ
該当なし

1.4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ
該当なし

1.5 税外収入不納欠損額調べ
該当なし

1.6 債務負担行為の状況調べ
該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
(企画総務費)									
支出額が10万円未満 のもの							50,000		
本庁執行分計							50,000		
出納機関執行分計							0		
目計							50,000		
合計							50,000		

(2) 補助金

予算科目(企画総務費)

① 国 補 分

該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は 内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況		備 考
				交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	概 算 払、 精 算 払 の 別	支 出 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地調査 年月日			
平成22年度 鳥取県非営利 公益活動広報 補助金 (H16年度)	特定非 営利活 動法人 里山地 域研究 会 外14 件		1,914,365 (15件分)	—	—	22.6.23 外	概	22.5.7	100,000 外 1,359,750 (14件分)
			22.4.1 外	—	—				
県民のNPO 活動への理解 や参加を促進 するため、NPO が自らの活動 等をチラシ、 ホームページ 等で広報する 経費に対して 助成			(補助率:10/ 10 上限10万円 1,459,750 (15件分)	22.4.21 外	22.6.14 外	22.6.23 外			
本庁執行分計									1,459,750
出納機関執行分 計									0
単 県 分 計									1,459,750
表の補足説明	<p>1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。</p> <p>2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。</p>								

予算科目（計画調査費）

① 国 補 分

該 当 な し

② 単 県 分

（単位：円）

補助金等の名称 （補助金の創設年度）	交 付 先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は 内示年月日	着 手 年月日	額の確定 年月日	支 出 の 状 況			備 考
							交付申請 年月日	完 了 年月日	検 査 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審 査・現 地 調 査 年月日				
「鳥取力」創造 運動支援補助 金（スタートア ップ型） （22年度）	特定非 営利活 動法人 里山地 域研究 会外68 件		21,295,970 （69件分）	—	—	23.4.15 外	概	22.6.21	100,000 外 6,426,857 （68件分）	新規
				22.5.14 外	—	—				
地域活性化を 図ろうとする 新たな取り組 みを支援する もの			（補助率： 10/10, 上限10万円） 6,526,857 （69件分）	22.6.3 外	23.3.29 外	23.4.12 外				
「鳥取力」創造 運動支援補助 金（発展型） （22年度）	若桜鉄 道「隼駅 を守る 会」 外10件		16,414,700 （11件分）	—	—	23.4.6 外	概	22.6.22	1,000,000 外 8,915,625 （10件分） △118,705	新規
地域活性化を 図ろうとする 発展的な取り 組みを支援す るもの			（補助率：3/4 上限100万円） 9,796,920 （11件分）	22.6.3 外	23.3.31 外	23.4.4 外				

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は 内示年月日	着手年月日	額の確定年月日	支出の状況			備考
							交付申請年月日	完了年月日	検査年月日	
事業の内容			補助率及び補助金額	交付決定年月日	実績報告年月日	審査・現地調査年月日				
鳥取方式の芝生化促進事業 (私立保育所・幼稚園の園庭芝生化事業)補助金	学校法人稲葉幼稚園外8件		9,600,509 (9件分)	—	—	23.4.22 外	概	22.6.8	700,000 外 6,043,000 (8件分)	
				22.5.19 外	23.3.31	—				
鳥取方式による園庭芝生化に取り組む私立保育所・幼稚園に対して助成			(補助率:10/10,上限100万円) 9,600,509 (9件分)	22.5.19 外	23.4.1 外	23.4.6 外	精	23.5.24	300,000 外 2,557,509 (8件分)	
平成22年度鳥取県芝生化全国サポートネットワーク補助金	鳥取方式の芝生化全国サポートネットワーク		2,037,399	—	—	23.4.22	概	22.11.12	2,037,399	新規
				22.10.21	23.3.31	—				
「鳥取方式」の芝生化の全国展開に向けた体制構築を支援			2,037,399 (補助率:10/10)	22.10.25	23.4.1	23.4.16				
本庁執行分計									27,961,685	
出納機関執行分計									0	
単県分計									27,961,685	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の()書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の()書きは補助金相当額である。									

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)
該当なし

(3) 交付金

(単位：円)

予算科目 (目)	予算額	区分	交付金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等 (規約、要領等を含む)	備考
計画調査費	80,000,000	単県	とっとり地域連携・総合研究センター交付金	(財)とっとり地域連携・総合研究センター	10/10	22.5.28 外	80,000,000	とっとり地域連携・総合研究センター交付要綱	
支出額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							80,000,000		
出納機関執行分計							0		
目計							80,000,000		
合計							80,000,000		

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完 了 年月日 履 行 検 査 年 月 日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
企画総務費												
予定価格が20万円 未満のもの											2,033,980	
本庁執行分計											2,033,980	
出納機関執行分計											0	
目 計											2,033,980	
計画調査費	単県	「鳥取力」創造運動展開に係る広告業務委託	(株)新日本海新聞社	3,000,000	(H22.4.7) 2,997,750	H22.4.12 ~ H23.3.31	H22.4.7 (免除)	H23.3.6 H23.4.4	精	H23.4.25	2,997,750	④予算額を参考にして積算「新規」
	単県	「鳥取力」応援Webサイト構築・運用保守業務	セコム山陰(株)	2,676,450	(H22.8.30) 1,585,500	H22.8.30 ~ H23.3.31	H22.8.20 (免除)	H23.3.31 H23.4.1	精	H23.4.25	1,585,500	①複数の見積書や類似契約の比較により積算かつ ②市場価格等を参考にして積算「新規」

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名 称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完 了 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態	履 行 検 査 年 月 日				
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
	単県	平成22年度地域づくり推進事業	鳥取県地域づくりセンター	10,662,000	(22.4.1) 10,662,000	22.4.1~ 23.3.31	— (免除)	23.3.31	概 概 概 概 戻	22.4.22 22.7.1 22.10.6 23.1.11 23.5.25	3,094,000 2,946,000 2,568,000 2,054,000 △622,485	⑤その他 あらかじめ 価格を定め て、事業を 委託するた め。
	単県	とっとり 「知の財 産」活用推 進事業	鳥取大学	1,957,000	(22.4.16) 1,957,000	22.4.16 ~ 23.3.31	22.3.5 (免除) 随	23.3.31	概	22.5.21	1,957,000	⑤その他 プロポーザ ル方式によ
			鳥取大学	1,989,000	(22.4.16) 1,989,000	22.4.16 ~ 23.3.31	22.3.3 (免除) 随	23.3.31	概	22.5.21	1,989,000	⑤その他 プロポーザ ル方式によ る
			米子工業 高等専門 学校	2,000,000	(22.5.11) 2,000,000	22.5.11 ~ 23.3.31	22.3.31 (免除) 随	23.3.31	概	22.5.21	2,000,000	⑤その他 プロポーザ ル方式によ る
予定価格が20万円 未満のもの											3,461,230	
本庁執行分計											24,029,995	
出納機関執行分計												
目 計											24,029,995	
合 計											26,063,975	

(4-2) 委託料 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完 了 年月日 履行検 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
				変 更 契 約 (最 終)			契 約 形 態					
					(契約年月日) 契 約 額	契 約 期 間						
(労政総務費)	国補	若者地域活動マネジメント事業	特定非営利活動法人学生人材バンク	4,245,000	(22.4.1) 4,245,000	22.4.1.1 ~ 23.3.31	22.3.29 (免除)	23.3.31	概 概 概	22.5.20	1,766,875	④ 予算額を参考にして積算
					()	~	随	23.4.28		22.9.8 23.3.8	1,452,000 1,026,125	
	国補	「地域マネージャー」配置による住民主体の地域づくりモデル事業	特定非営利活動法人賀露おやじの会	6,000,000	(22.4.1) 6,000,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.23 (免除)	23.3.31	概 概 概	22.4.22	1,499,000	④ 予算額を参考にして積算
							随	23.4.27		22.7.9 22.10.29 23.1.14	1,511,000 1,494,000 1,496,000	
			特定非営利活動法人未来	6,000,000	(22.4.1) 6,000,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	23.3.31	概 概	22.4.22	2,082,720	④ 予算額を参考にして積算
					()	~	随	22.5.9		22.8.31 23.2.18	1,336,720 2,580,560	
			特定非営利活動法人養生の郷	6,000,000	(22.4.1) 6,000,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.19 (免除)	23.3.31	概 概 概	22.4.22	1,268,000	④ 予算額を参考にして積算
					()	~	随	23.5.9		22.7.15 22.10.22 23.1.11	1,923,000 1,538,000 1,271,000	
			特定非営利活動法人地域福祉ネット	6,000,000	(22.4.1) 6,000,000	22.4.1~ 23.3.31	22.3.24 (免除)	23.3.31	概 概	22.4.27	1,435,920	④ 予算額を参考にして積算
					()	~	随	23.4.28		22.7.5 22.12.3 23.2.2	1,406,520 1,427,640 1,729,920	

予算科目 (目)	国補 単県 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当 初 契 約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月日)	完 了 年月日 履行検 年月日	支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	(契約年月日)	契 約 期 間			支出 区分	支 出 年月日	金 額	
					変 更 契 約 (最 終)							
					(契約年月日)	契 約 期 間						
			特定非営利 活動法人大 山中海観光 推進機構	5,982,644	(22.4.1) 5,982,644	22.4.1~ 23.3.31	22.3.19 (免除)	23.3.31	概 概 概 概	22.4.22 22.7.9 22.10.19 23.1.14	1,902,368 1,344,342 1,391,592 1,344,342	④予算額を 参考にして 積算
			特定非営利 活動法人い んしゅう鹿 野まちづく り協議会	6,000,000	(22.4.1) 5,993,400	22.4.1~ 23.3.31	22.3.19 (免除)	23.3.31	概 概 概 戻	22.4.27 22.7.9 23.1.31 22.5.24	1,476,150 1,492,350 3,031,500 △141,630	④予算額を 参考にして 積算
	国費	第30回地域 づくり団体 全国研修交 流会誘致委 託事業	鳥取県地域 づくりセン ター	3,960,000	(22.4.1) 3,960,000	22.4.1~ 23.3.31	— (免除)	23.3.31	概 概 概 戻	22.4.22 22.7.1 22.10.6 23.1.11 23.5.25	1,000,000 662,000 1,861,000 437,000 △707,310	⑤その他 あらかじめ 価格を定め て、事業を 委託するた め。
予定価格が20万 円未満のもの											0	
本庁執行分計											43,338,704	
出納機関執行分計												
目 計											43,338,704	
合 計											43,338,704	

18 工事請負費調べ
該当なし

19 財産に関する調べ
(1) 公有財産
ア～ケ 該当なし

コ 出資による権利

(平成23年3月31

日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出 捐 金	1,100,000,000	0	0	1,100,000,000	(財)とっとり地域連携・総合研究センター	
合 計	1,100,000,000	0	0	1,100,000,000		

(2) 金券類の受払状況
ア 金券の受払状況

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	円 1,146	円	円 80	円 1,066	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券	枚 (3)	枚 (60)	枚 (28)	枚 (35)	
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	円 1,146	円	円 80	円 1,066	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成23年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 3	枚 60	28枚 34,010円	35枚

(3) 基金

(平成23年3月31日)

現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
鳥取力創造 運動推進基 金（従来）	0円	2,288,235,533 円 (235,533円)	円	2,288,235,533 円 (235,533円)	H23.5.31
鳥取力創造 運動推進基 金（新公共 ）	0円	118,898,900円 (131,900円)		118,898,900 円 (131,900円)	H23.5.31
合 計		2,407,134,433 円		2,407,134,43 3円	

(4) 債 権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

27 貸付金等状況調べ

○ 意見、要望な等

なし